

わたしの 妊娠報告書

記載日 2022年 / 月 日

おめでた宣言日	2021年 11月
年齢 (29) 歳	平成 (29) 年 (/) 月 結婚
私は (体外受精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(2) 年 (9) ヶ月
他院での治療歴	(なし) あり→内容 ()
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 (?) 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 (?) 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 () 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 (2) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 () 回) スプリット法 1回	
<input type="checkbox"/> 顕微授精 () 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

<心がけていた事>

治療の事ばかり考えちゃうと、落ち込んだりする事もあったので、あまり考えすぎないように自分の趣味や仕事など他に夢中になれる事を探して取り組みました。元々冷え性だった事もあり、温活も心がけていました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

タイミング法～人工授精まで、全2、3回ずつ行い、原因不明で妊娠に至らず、AMHの数値も低かったため、すぐステップアップしました。採卵1回で、スプリット法を選び、受精卵が3個。胚移植は2回行いました。成立せず、追加で子宮内フローと免疫数値の検査を行い、結果が良かったため、フロー菌を増やすサプリと免疫を抑える薬を服用し、3回目の移植を行い、妊娠に至りました。

その他（通院・治療費・家族など）

治療中、一番大変だと感じたのは、通院時間です。自宅がかなり遠く、車で片道1時間以上かかります。混んでいる時間は、もっと時間がかかるといえるので、往復の通院時間はかなりのストレスでした。それに、夫の協力もあり、送迎の為に付けてきてくれる事も多かったりで、とても助かりました。

治療中の方へのアドバイス

終わりが見えない事を頑張り続けるのは、とても辛いと思います。上手く伝えられないですが...私は乗り越える度に夫との絆が深まったと思うし、命の尊さもより感じれたので、悪い事ばかりではなかったと感じています。無理せず、上手く息抜きしながら2人のペースを大切にしてください。

スタッフへのご意見など

看護師さんは特に本当に親切な方ばかりで、何度も私が救われました。検査をする時、不安な顔をしていたら、優しく声をかけて下さり、胚移植後の判定が成功に至らず、落ち込んで涙が止まらないうちに、別室まで用意して下さいました。本当に本当に親切に対応して下さいありがとうございました。遠くでも通院を続けられたのは、先生、看護師の方が親身になって下さりのおかげです。